

フェスティバルも終わり春本番。鶯の鳴き声も日増しに大きくなり心弾む季節です。三日見ぬまの桜かな…。お花見のご予定は立てられましたか？ 美しい花を眺め美味しいものを食べてフルートの音色を春風に乗せてみませんか？

#### #岡山フルートの会 2016 年度総会

岡山フルートの会の総会を以下のように開きます。2016 年度の活動や予算などを協議しますので、会員の皆さまには是非ご出席ください。出席調査のハガキを同封しておりますので、締切(4/28)までにご返送ください。

日時:5月8日(日)13:30~16:00

場所:長谷川楽器店 3 階ホール

※出席調査ハガキの締切:4月28日(木)当日消印有効

※総会終了後に出席者で合奏をしますので、楽器と譜面台をご持参ください。

#### #理事会

総会準備のための理事会を以下のように開きますので、理事の皆さまにはご参集ください。なお、理事以外の方もご出席いただき、ご意見をお聞かせいただければ幸いです。

日時:4月19日(火)19:30~

場所:長谷川楽器店 3 階ホール

※出欠につきましては、立石さんにご連絡ください。

立石さん:kazumi.flute@gmail.com

#### #柴田勲さん&柴田真梨子さんの CD【特別販売】

昨年(2015)の11月号の星っさんコーナーで紹介された CD が、3,000 円(税込)で購入できます(岡山フルートの会会員限定)。購入希望の方は、以下にご連絡ください。

kumakuma-konomi-1015@softbank.ne.jp(熊瀬さん)

#### #星っさんコーナー(その 121)

「日中友好のその後」

顧問 星島明郎

テレビで「私たちが日本を好きな理由—中国・変わり始め」と言うタイトルの特別番組を見ました。このところ日中間(韓国も含めて)の関係悪化を心配していましたが、この番組を見て私の心に少しばかり明るさが戻ってきました。そして、関係悪化の原因も少し分かってきました。

今から 44 年前の 1972 年の「日中国交正常化」で、両国政府は民間人の交流を推し進めようとなりました。1980 年代になると、多くの民間人が中国を訪れて友好を深めました。当時中国では、「両国関係のハネムーン」といって日中友好ムード一色でした。私の勤めていた中国短期大学フ라우エンコール(全国合唱コンクールで連続日本一に輝いている合唱団)も 1984 年に中国(上海, 洛陽, 西安, 北京など)に演奏旅行して、行く先々で若い学生さん達や中国政府のお偉いさん方とも友好を深めてきました。その時の様子は以前の「星っさんコーナー(その 81)中日友好」でも書きましたが、お互いに国際親善そのものでした。「中国五千年の歴史」と言われて、古くは中国から多くの事を学んできた日本ですが、近年は日本が先進国となり、中国は発展途上国と言われていました。私たち

が最初に訪中した頃は、庶民の多くは紺か濃いグリーン色の人民服で、車も少なく北京の主要道路にも殆んど信号が無かったと思います。(ガイドさんの説明では「これが北京で初めての信号機ですが誰も信号を守りません」と言って笑わせていました。)そのような中で何処の会場でも「中日友好熱烈歓迎」の大きな横断幕が張りめぐらされての大歓迎でした。しかしその友好ムードは永くは続きませんでした。なぜ日中関係は揺れ動き悪化していったのでしょうか。

さて、昨年日本を訪れた中国人観光客は過去最高の約500万人、「爆買い」と言われる消費金額は1兆4千億円とされています。空前の観光ブームになっていますが、その中味に変化が生まれているようです。即ち品質の良い日本製品を求めただけだった観光客が、日本の伝統文化への関心と憧れを持ち、日本人の礼儀正しさや心の優しさなどに関心を持ち始めていると言うのです。日本に旅行した大量の中国人が真の日本の姿をその目で見て、自らの社会を見つめ直すという新たな社会現象に、中国の識者たちは高い関心を寄せているそうです。さらにもう一つ、若者たちの親日感情を好転させたものに中国の月刊誌「知日」があります。「知日」は5年前に創刊された日本文化を紹介する月刊誌ですが、毎月10万部を売る人気雑誌です。日本の歴史から最先端の風俗まで幅広いテーマを取り上げ、若者を中心とした熱心な読者がその人気を支えているのです。北京に本社がありますが、彼等は月に一度読者サロンを開いて話し合っているそうです。その若者たちの会話の中から、いくつか紹介してみましょう。曰く、「これまで少年時代に見た抗日ドラマや学校で学んだ教科書のおかげで、反日感情が凝り固まってきました」「中国の体制の中で国の宣伝の影響が大きく、教科書で教えられた日本に対する負のイメージが大きかった」等々反日思想を教育の場で教え込まれたことが伺われます。又「それは1989年以降、中国政府の宣伝がマルクス主義から民族主義に変わったからです」「1989年を境に政府の政策が突然変わって意識の断層が出来た」と言うのです。一方で、「80年代に日本政府が多くの援助をしてくれたことも聞かされていました。ある年齢の人たちは、北京の空港や三峡ダムの建設が日本の支援を受けたことを知っているが、90年代生まれ以後の人はそれすら知らされてないし、日本に好感を持たされてない」とも。

政治の世界ではなかなか好転しない日中間の関係ですが、中国民間の世論調査でも中国人の対日感情は今少しずつ改善の兆しを見せているようです。隣国の中国、韓国、ロシアをはじめ世界の国々と手をつなぐためには、政治を抜きにした民間人同士の文化交流を盛んにする以外に道は無いと思われます。月刊誌「知日」の礼儀を特集した号で、「日本人に礼儀を学ぼう」というタイトルを付けた号は現地で大きな反響を呼んだそうですが、私達も礼節を重んじる日本古来の伝統を大切に、世界の人々と仲良くお付き合いしていきたいと願うばかりです。

#### ◆演奏会情報

♪堺 由美フルートリサイタル

日時:4月24日(日)14:00開演(13:30開場)

会場:岡山県立美術館ホール

入場料:【前売り】2,500円【当日】3,000円【高校生以下】1,500円

出演:堺 由美(fl), 石川陽子(cemb), 中島尚子(pf)

曲目:吉松 隆/デジタルバード組曲, 多久潤一郎/虹 他

お問合せ:090-3746-7953(堺さん)

♪岡山フルートカルテット演奏会 Vol.8

日時:5月1日(日)16:00開演(15:30開場)

会場:日本福音ルーテル岡山教会

入場料:1,000円(全席自由)

出演:Fl/安達雅彦, 伊豆丸利江子, 熊瀬 好, 野崎めぐみ, Pf/西堀加蓉子

曲目:ウェーバー/「魔弾の射手」序曲, 久石 譲/組曲「となりのトトロ」他

お問合せ:090-8993-8543(安達さん) 090-8608-6280(熊瀬さん)

♪岡山交響楽団第 61 回定期演奏会

日時:5月29日(日)14:00開演(13:00開場)

会場:岡山シンフォニーホール

入場料:一般 1,000 円(前売 800 円) 学生(高校生以下)500 円(前売 400 円)

出演:指揮/杉本賢志, Fl/熊瀬 好, 清水昌美, 沼本奈緒子, 菅原英里子

曲目:シューベルト/交響曲第 7 番「未完成」, オフエンバック/バレエ音楽「パリの喜び」他

お問合せ:090-1332-7941(菅原さん)

#演奏会情報&チラシの会報への同封について

演奏会情報は 4月29日(金・祝)までに谷川さん(会報係チーフ)に連絡してください。また、演奏会のチラシを会報封筒に同封・郵送(原則として奇数月のみ)を希望される場合は、A4版はそのまま(A3版は二つ折りにして)長谷川楽器店に持参してください。その際、必ず事前に会報係チーフに連絡し、会報発送数を確認してください。会報係チーフ連絡先:qzb03677@nifty.com(谷川さん)

#チラシをホームページに掲載する方法について

演奏会のチラシを岡山フルートの会のホームページに掲載してほしい会員は、チラシを折らないでホームページ係チーフ(柴田さん)に郵送してください。なお、チラシをPDF化できる会員につきましては、以下のアドレスにファイルを添付してお送りください。

ホームページ掲載用チラシ送付先:柴田 聡さん

〒703-8282 岡山市中区平井 1126-52 okayama-flute@mail.goo.ne.jp

**【会報の封筒詰めのお知らせ】**

5月号の会報の封筒詰めを、5月10日(火)午後7時から長谷川楽器店3階ホールで行います。会員の皆さまには、封筒詰めのお手伝いをお願いします。